

新年おめでとうございます。

昨年は、英国のEU離脱、アメリカでのトランプ大統領誕生など、世界中で『まさか!』というような変化が続き、これまでとは違った世界に突入して行く予兆を感じる1年でした。私たち眼科を含む医療分野でも、今後良いこともそうでないことも、様々な変化がやってくる新しい時代の始まりかもしれないと感じています。そして、周囲の環境がどう変わろうとも、その中でベストを尽くして、眼科医のはたらきを果たしてゆくことに徹する一年にしたいと願っています。

今号では、一般の眼科開業医ではそうそう多く出会う症例ではありませんが、子供の感じるストレスが「見え方」にまで影響するのか!と思わせられる「心因性視力障害」の話と、日頃プラセンタのツボ注射に取り組んでいて感じる『注射の痛み』の問題について書かせていただきました。

本年もよろしくお願い致します。



2017年・初春
くまがい眼科院長
熊谷和久

院長の紹介 1953年熊本市に生まれる。1977年熊本大学医学部を卒業後、大学病院・市民病院で眼科診療に従事。1987年に上京し、眼科診療の傍ら、西洋医学と東洋医学を融合した「タニクリニック」で学び、中医学(中国伝統医学)の中心「北京中医学院」に留学し、東洋医学を研鑽。1992年、当地駒込にて眼科クリニックを開業。現在は豊島区の中学校1校・小学校2校・幼稚園5カ所の眼科校医・園医も勤めています。最近、中医学に加えて、「日本胎盤臨床医学会(プラセンタ治療を志す医師の会)」に所属、「ボトックス治療専門医」や「抗加齢医学(アンチエイジング)専門医」なども取得し、新しい治療を取り入れています。



心因性視力障害

しんいんせいしりょくしょうがい

小学校高学年の子どもに多い原因がはっきりしない視力障害。0.4~0.6などの比較的軽い視力低下を示すことが多く、学校の定期健診などでみつかります。

ストレスが胃にあらわれて、胃かいようになることがあります。目にもストレスが影響することがあります。

多くの患者さんを診ていると、心と身体の不思議なつながりを感じる場合があります。目に見える症状だけでなく、患者さんの「心の痛み」が「病気」という形で透けて見えることがあります。わかりやすい病気の一例としては

「心因性視力障害」があげられ、

『目の心身症』とも呼ばれています。

これは小さなお子さんの「視力が出ない病気」であるため、両親の不安も少なくないものです。しかし、小さなお子さんで「視力が出ない」原因の多くは、単なる屈折異常（近視、遠視、乱視など）や弱視などです。

弱視

人間の視力は、生まれて直ぐからよく見えている訳ではありません。

徐々に発達して2~3歳頃に正常視力(1.0以上)を獲得すると言われています。その成長が途中で止まったものが弱視です。眼鏡などで矯正しても視力が出ません。その原因としては、屈折異常の程度が非常に強いため、眼底にぼーっとした像しか結ばず視力の発達を促すことが出来ない場合や、斜視があって片方の目をあまり使っていなかった場合などが考えられます。早期発見により、適切な眼鏡をかけたり、原因となっている斜視を手術するなどの対応を要します。

屈折異常

遠くを見たときにピントの合わない

状態を屈折異常と呼びます。遠視、近視、乱視などが含まれます。屈折異常は、眼鏡またはコンタクトレンズで矯正すれば、正常視力(1.0以上の視力)が出るので、あまり心配はいりません。

1.0



心因性視力障害

上記の2つのケースが当てはまらない場合に考えなくてはならない病気です。

私の知る限り、この病気に対しては「かくかくしかじかの治療をすれば大丈夫」と知られている治療法はないように思います。多くの眼科医にとって、苦手な病気とも言えるのではないかと考えています。しかし、最近では目という肉体の一部に、家族的・社会的な問題が現れることと考えるようになりました。お子さんの「視力が出ない」という症状が、家庭や学校での何らかの葛藤の現れではないか?ということです。本人もご家族も、その点については無自覚なことが多いので、ご一緒にじっくりと話をお聞きして、ひとりひとりに合った対策を提示すると、それだけで(投薬などせずに)視力が回復することも経験するようになりました。



【症例】 心因性視力障害

B君・10歳

症状

昨年（10歳）の学校の視力検診で、一度当院を受診していたB君が、「今年も学校の検診で眼科の受診をすすめられた」ので診て欲しいと言って、おばあちゃんに連れられて来ました。昨年と違い、裸眼視力（眼鏡をかけない時の視力）も悪いのですが、どんなに眼鏡の度数を変えてみても、矯正視力（眼鏡をかけた時の視力）が（0.3）程度しか出ません。昨年は矯正視力も（1.0）以上あり、裸眼視力もかなり良かったので「軽度の近視だが眼鏡をかけるほどではない」と判断していました。屈折異常の程度も昨年とそう変わらないので、日を変えてもう一度視力検査を行うことにしました。しかし結果は変わりませんでした。

- 屈折矯正しても視力が出ない場合、眼球そのものに何か病気がないか検査しますが、何もみつきませんでした。
- 昨年の矯正視力は良かったので、弱視も考えられません。
- この時点で、「心因性視力障害」を疑うことになりました。

背景

気になるのは、いつも付添がおばあちゃんでお母さんが来られていないこと。おばあちゃんにお聞きすると、どうやらお母さんは仕事が忙しくて帰宅も遅い様子。さらに生まれたばかりの赤ちゃんにかかりっきりで、B君に関わる時間も十分には取れないために、B君の通院はおばあちゃん任せになっているようでした。本人に話を聞くと、あまり元気がなくて口数も少ないのに、お母さんの話が出たときだけ「知らない！」と過剰に反応します。ここにB君の葛藤があるのでは？と推測して、おばあちゃんからお母さんに、次の3点を伝えてくださいとお願いしました。

- (1) しばらくは、お母さんに早く帰って来ていただき、B君に声をかけてもらうこと。
- (2) 寝るときには、手を繋いであげること。
- (3) B君の小さいころのアルバムを見せてあげること。

自分も小さいときは赤ちゃんと同じように抱っこされたり、愛されていたことを認識してもらうため。

（※注）以前、吾郷 晋浩先生（当時、国立精神・神経センター国府台病院心療内科）の講演でお聞きした方法で、「アルバム療法」と言われていました。



結果

2週間後には矯正視力が（0.9）まで上がり、短期間にかなりの回復が見られました。

考察

私は眼科医として『眼球という肉体に現れる病気』に取り組んでいるわけですが、心因性視力障害のお子さんに出会うと、心（見えないもの）が視力（数字に表される見えるもの）に与える影響があり得ると教えられている気がします。ひょっとすると、大人の眼病でも深いところでは、精神的な状態が目の状態に影響を与えているかもしれないと感じます。これからも、患者さんに寄り添い、そのかそけき声に耳を傾けることの出来る医療者を目指してゆきたいと願っています。



眼科医のプラセンタ注射

私は、眼科の医師ですが、治療にプラセンタ注射を取り入れています。現在は日本胎盤臨床医学会という会にも参加し、専門医の資格も取りました。実際にプラセンタ注射を行ってみると、様々な症状が改善する

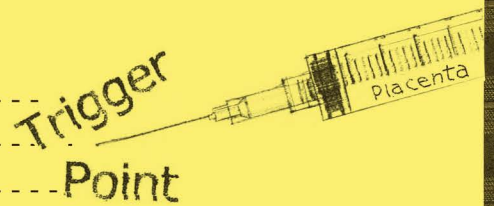
ことを体験しています。以前中医学を勉強していたこともあり、プラセンタを単に腕やお尻に筋肉注射するだけでなく、ツボに注射する方がより効果があると感じています。具体的にはツボの場所は人により多少違うこともあり、トリガーポイント(痛みの発痛点とも言い、痛みやコリが最も強い部位)を探して注射します。

時々、「プラセンタ治療をしたいけれど、注射は痛くて苦手」という方がおられます。

通常、眼科医の注射は、24ミリの小さな眼球が治療対象になります。1ミリでも狂えば適切な治療ができず、眼球を傷つけてしまうことも起こします。針先をぶらさず、いかに針の傷や痛みを最低限にするか、研修医のころから厳しく訓練されていたことが、プラセンタ注射に役立っています。

注射の痛みを軽減するには、次の4項目が大事だと感じています。

- ① 針の太さは細いほど痛くない。(できるだけ細い針を使う)
- ② ツボにしっかり刺入できると痛みが少ない。
- ③ 針先が血管に触れると痛い可能性がある。
- ④ 針先をぶらさない工夫があると痛みが少ない。



ただ、「注射が痛かったから失敗」と決めつけることもできません。たとえば、ずっと痛くなく注射していた方が久しぶりに注射されると「以前より痛い」と感じられる場合もあります。人間の身体はホントに不思議で、注射の痛みひとつとっても完全に解明されているわけではないと感じます。それでも、日々『患者さんにとって痛みの少ないツボ注射の打ち方』を見つけてゆきたいと願いながら、注射器を手にする眼科医です。

くまがい眼科インフォメーション

くまがい眼科/ホームページアドレス

<http://kumagai-ganka.com/>



土曜休診

2017年3月18日(土)

詳しくは、当院のHPをご覧ください。

年末年始の休診

12/28(水)~1/5(水)

本年もよろしく
お願いします。



診療案内

- 受付時間 午前9:30~午後1:00
午後3:00~午後6:30
- 休診日 水曜、日曜、祝祭日、
土曜日午後
- 住所 〒170-0003
東京都豊島区駒込6-26-16
サカガミビル2F
- 電話 03-3910-2472

交通機関

JRをご利用の場合

- JR山手線・駒込駅(北口・南口とも)徒歩10分
- JR京浜東北線・上中里駅より徒歩10分

メトロをご利用の場合

- 南北線・駒込駅より徒歩10分
- 南北線・西ヶ原駅より徒歩10分

バスをご利用の場合

- 茶51(駒込駅南口-お茶の水駅前・秋葉原駅前)路線の、駒込駅南口より徒歩10分

車で来られる場合

- 近隣の有料駐車場(多数あり)をご利用ください。

※ 散瞳検査を行う可能性がある場合には、自動車を運転して受診することは避けて下さい。

